



2026 年 1 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社ツクルバ  
代 表 者 名 代表取締役 CEO 野村 駿太郎  
(コード：2978 東証グロース)  
問 合 せ 先 取締役 CSO 北原 寛司  
(TEL：03-4400-2946)

**当社連結子会社における  
財務上の特約が付された当座貸越契約の締結に関するお知らせ**

当社は、当社の連結子会社である株式会社ツクルバボックス（以下、「ツクルバボックス」といいます。）において、事業の安定的成長を目的とした当座貸越契約（以下、「本契約」といいます。）を締結することを決定いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

**1. 本契約締結の目的**

ツクルバボックスは、当社グループにおいて、自社企画商品の開発・販売を担う子会社です。自社企画商品として開発することを目的とした不動産の仕入資金に関しては、主に借入を充当しており、本契約は仕入資金の安定的な調達による事業成長を目的としております。

**2. 契約内容**

本契約の締結日	2026 年 1 月 30 日（予定）
契約締結先の属性	都市銀行
借入金の元本の上限	1,000 百万円
本契約の取引期限	2027 年 1 月 30 日
個別貸越の取引期限	12 ヶ月以内
資金使途	中古マンションの区分所有物件の購入資金
担保の内容	①対象物件に対し、貸付人を単独第一順位とする抵当権（仮登記） ②当社（株式会社ツクルバ）の連帯保証

**3. 本契約に付される財務上の特約の内容**

- ① 2026 年 7 月決算期を初回とする各年度決算期の末日における連帯保証人の連結の貸借対照表において、純資産の部の合計額を、2025 年 7 月期又は前年度決算期の末日における純資産の部の合計額のいずれか大きい方の 70%以上に維持すること
- ② 2026 年 7 月決算期を初回とする各年度決算期の末日における連帯保証人の連結の損益計算書において、2 期連続で経常利益の金額をマイナスとしないこと
- ③ 2026 年 7 月決算期を初回とする各年度決算期の末日における借入人の単体の損益計算書及び単体の貸借対照表において、以下の計算式の基準が 8 を上回らないこと  
基準値＝（貸借対照表上の販売用不動産と仕掛販売用不動産の合計）÷（損益計算書上の売上高合計÷12）

**4. 連結子会社の概要**

商号	株式会社ツクルバボックス
所在地	東京都渋谷区恵比寿南三丁目 7 番 10 号グランドメゾン代官山 304 号室
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 野村 駿太郎
資本金	92 百万円
事業内容	中古住宅の買取再販事業 他
株主及び持分比率	株式会社ツクルバ 100%



## 5. 今後の見通し

本契約の締結が 2026 年 7 月期の業績予想に与える影響は軽微であります、今後の動向を踏まえ業績予想を見直す必要が生じた場合は速やかに開示いたします。

以上